

‘元気るんるん’は湯田小学校のほけんだよりです。

6年生卒業
おめでとう!

2023年(令和5年)3月16日
福山市立湯田小学校

元気るんるん



「春」という字の下に「虫」を二つ書いて蠢くと読みます。すぐそこまで来ている春に向かって、命あるものが動き始める季節をあらわしているようです。二十四節気によると今年の「啓蟄」は3月6日。「啓」には‘ひらく、明ける’「蟄」には‘冬ごもりのために虫が地中に隠れる、閉じこもる’という意味があり、土中に閉じこもっていた虫がその穴の口を開いて出てくるという意味になります。また、「春」の語源は「万物の発る」「草木の芽の張る」からきているといわれます。英語で春という意味の「Spring」という単語は、‘急ぐ動く、飛び出て立ち上がる、水が湧き出る’意をあらわしているいずれも万物が、冬の深い眠りから目覚め、新しい始まりを迎える意味とい



ってよいでしょう。
6年生は、もうすぐこの湯田小学校から、各々の進路に向かって旅立っていきます。そこで新たな出会いもあり、新たな物語が始まっていくことでしょう。誰のどんな物語も、最後にはハッピーエンドになることを願っています。



3月の健康目標 < 健康生活について反省しよう! >



保健室物語



…ある日の保健室。
Aくんが、ぐったりしてやって来ました。
「どうしたの？」
と聞いたら、
「のど、頭、お腹が痛いです。」
と言うので、
「いつから痛いの？」
と聞いたら、
「保健室来てから…」
「ええっ! それだったら、保健室来んほうがよかったじゃんかあああ!」



…また、ある日の保健室。
Aくんが早退するのでかばんをもってきてくれたBくん、Cくん、Dくん。その中のBくんがつかずいて、床に腕をついてしまい…
「いてててっ!!」
「大丈夫?」
と声をかけたら、
「大丈夫です。少し骨が折れただけです。」
とお答えになったのですう!
「ええっ! 骨は少しでも折れてはいけんのよおおお!」



保健委員会『湯田っ子健康プロジェクト』

今年度も保健委員会では、『湯田っ子健康プロジェクト』と銘うって、湯田小学校の児童の健康づくりを応援するために様々な活動を行ってきました。

*みんな健康 元気モリモリ プロジェクト(6-1)

新型コロナについてのインタビュー調査を行い、感染対策のためのポスターを作成しました。

*ひまつ防止! 感染対策プロジェクト(6-2)

「ひまつ」について調べ、マスクの着用と着用していないときの「ひまつ」の飛び方の違いを動画にしました。



*けがをなくそう大作戦! プロジェクト(6-3)

どんなけが多いかを調査し、調査結果をポスターにして、けが防止を呼びかける。

*野菜で元気を保とうプロジェクト(6-4)

野菜を食べることの大切さを調べて、それをポスターで伝えました。

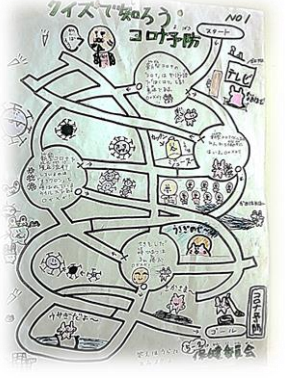


*けがを防ごうプロジェクト(5-1)

4月~12月で、ぶつかることで起きたけがについて調べたことをクイズ形式にして発表しました。

*クイズで学ぼう 新型コロナプロジェクト(5-2)

「クイズで知ろうコロナ予防」という迷路クイズを作成しました。



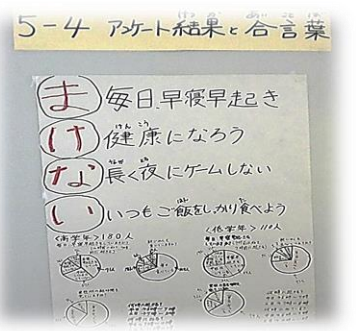
*きけんみつつけプロジェクト(5-3)

湯田小学校できけんなどところ(こと)をみつけて掲示物を作成し、情報発信しました。



*早ね早起きプロジェクト(5-4)

アンケートを実施し、その結果と合言葉を考えてポスターにしました。



◆ 3月13日からマスクの着用が個人の判断にゆだねられていますが、学校では4月から適応されます。これからも新型コロナやインフルエンザなどの感染症がなくなるわけではありません。基本的な感染対策は同じです。3密を避け、手洗い、換気をし、マスクも活用しながら、予防に努めましょう。